

# 2015年12月期 第3四半期決算説明会

ヒト型自律ライディングロボット「MOTOBOT」  
(東京モーターショー出展)



ヤマハ発動機株式会社  
2015年11月6日  
(証券コード:7272)

# 本日ご説明する内容

## 2015年12月期 第3四半期決算

### 上席執行役員 墨岡 良一

- 業績予想について

この説明資料内で述べられているヤマハ発動機株式会社の業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、様々な要因の変化により大きく異なることがありえますことをご承知おき下さい。実際の業績に影響を及ぼす可能性がある要因には、主要市場における経済状況及び製品需要の変動、為替相場の変動等が含まれます。

- **全体：**  
増収(108%)・増益(141%)  
各事業セグメントにおいて収益体質改善進む。
- **主な要点：**  
先進国：大幅な増収・増益。  
：二輪車は欧米販売増加、年間黒字化へ。  
マリンは営業利益率20%上回る。  
新興国：インドネシア台数減少・通貨安をベトナム・フィリピン・台湾好調、  
PFモデル投入効果、高価格商品販売増加で吸収し利益前年並み。
- **当期純利益に対しての一時要因：**  
日米APAに基づく法人税等計上影響 ▲349億円  
繰延税金資産追加計上（法人税等調整額の減少）影響 +166億円  
当期純利益影響 ▲183億円

- 増収（108%）・増益（141%）
- 各事業セグメントにおいて収益体質改善進む。

（億円）	9ヶ月（1月～9月）		
	14年	15年	
	実績	実績	対前年比
売上高	11,246	12,142	108%
営業利益	710	1,000	141%
営業利益率	6.3%	8.2%	+1.9pt
経常利益	755	1,012	134%
当期純利益	525	490	93%

為替（\$/€）

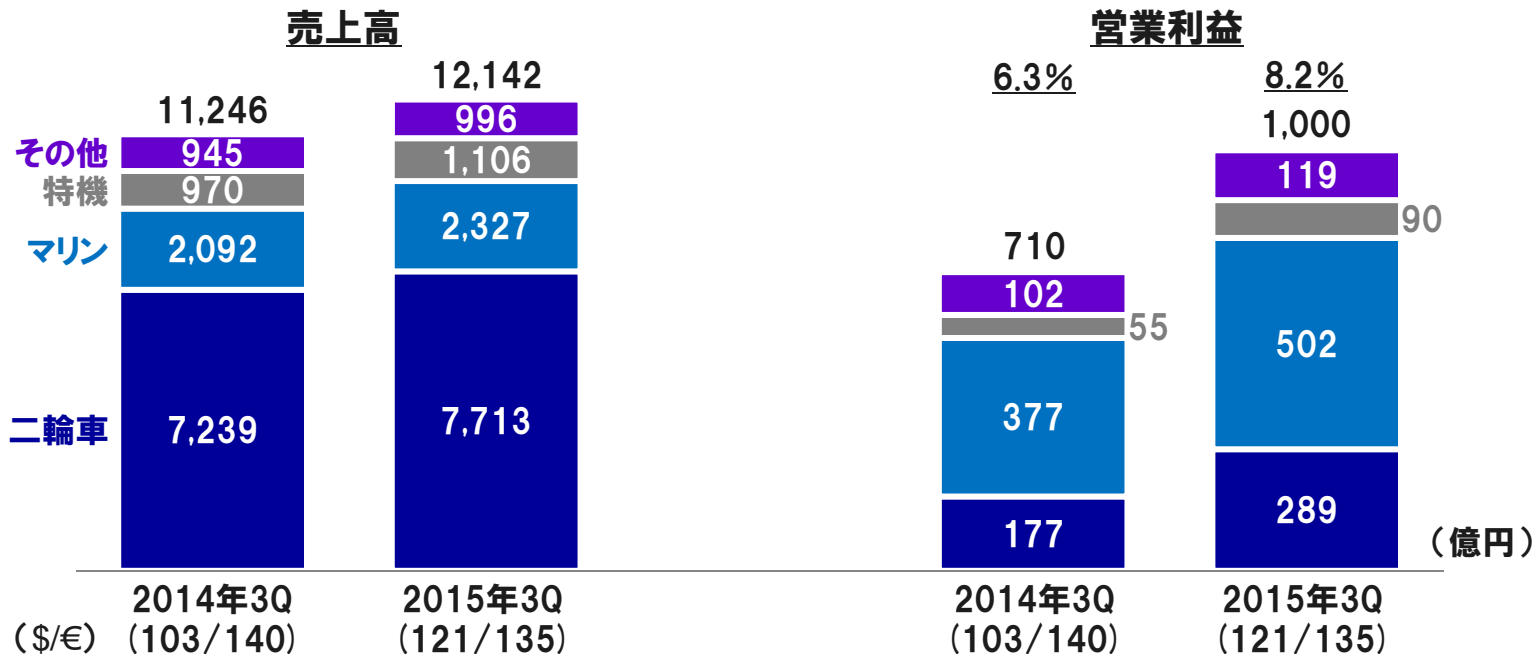
103/140

121/135

# 事業別 売上高・営業利益：3Q実績

## 全事業セグメントにおいて増収・増益

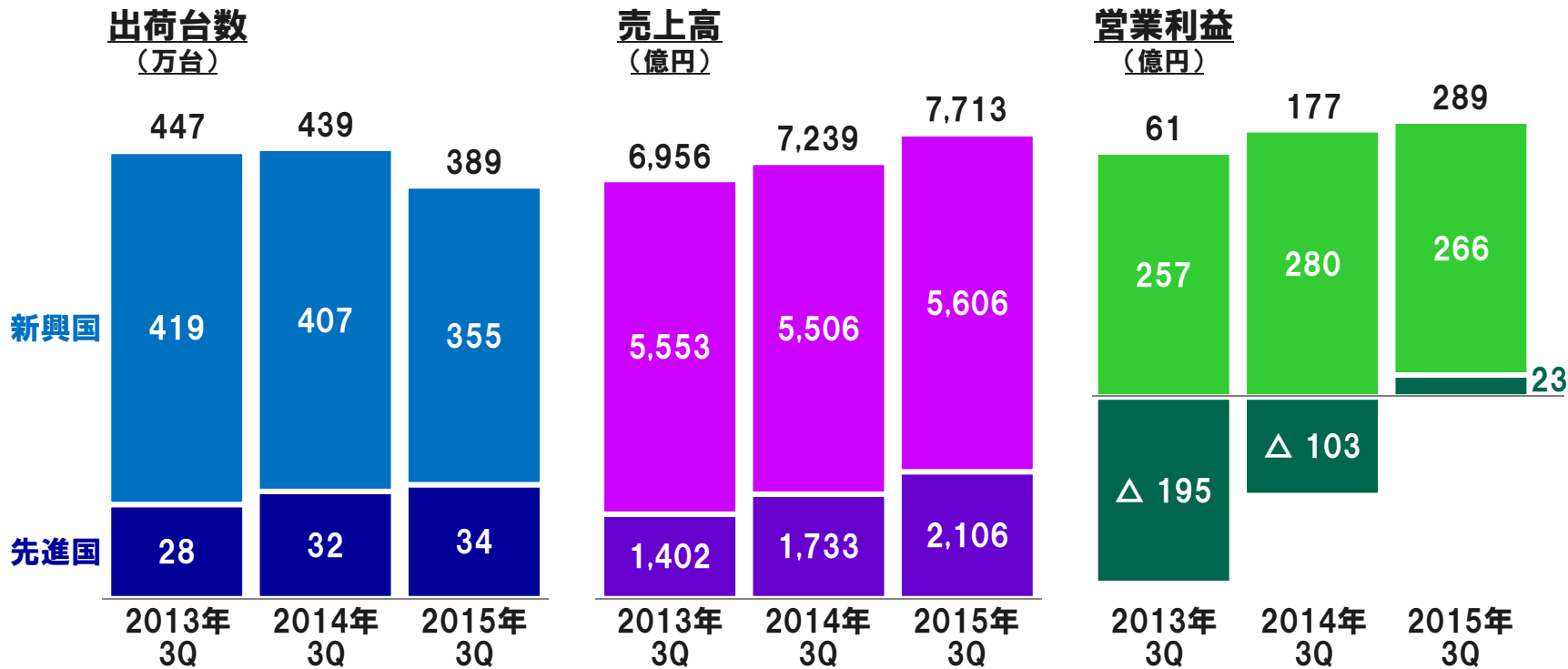
- 二輪車：先進国は大幅増益、新興国は通貨安を吸収し前年並みを維持。
- マリン：船外機の大型化継続・円安効果により、営業利益率22%。
- 特機：ROV新商品投入効果により、大幅に増益。



※ その他：産業用機械・ロボット含む

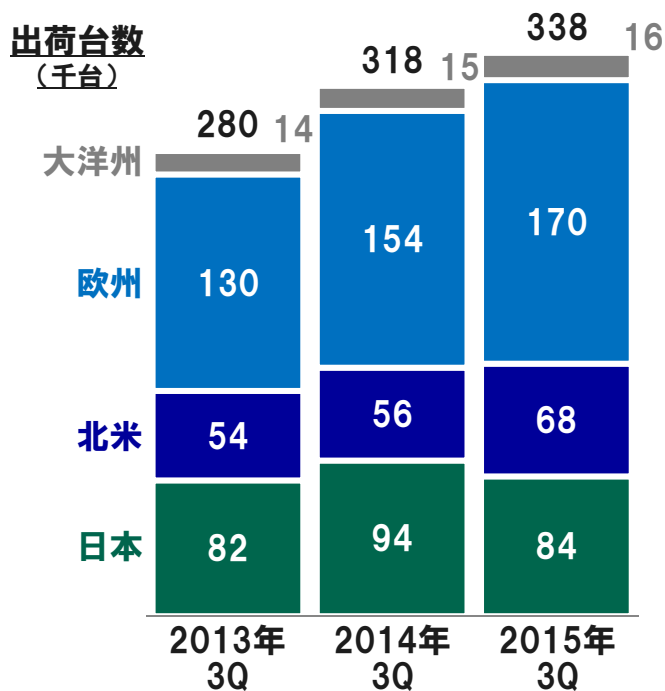
# 二輪車事業：概観

- 先進国：増収・増益続く、事業黒字化へ。
- 新興国：台数減少も、高価格商品増加・PFコストダウンにより、利益前年並み。



# 二輪車事業：先進国

- 欧米：総需要回復・新商品投入効果により販売増加続く。
- 日本：原付販売台数減少も、スポーツでシェアトップ。



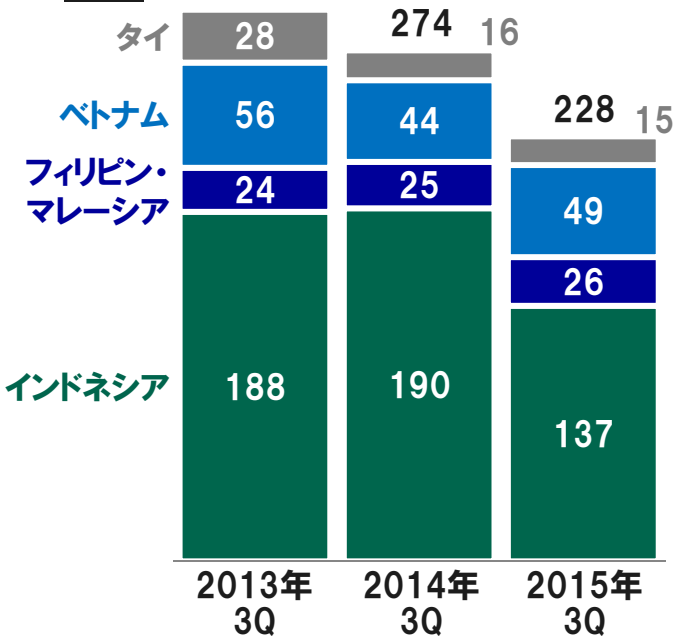
MT-09 TRACER



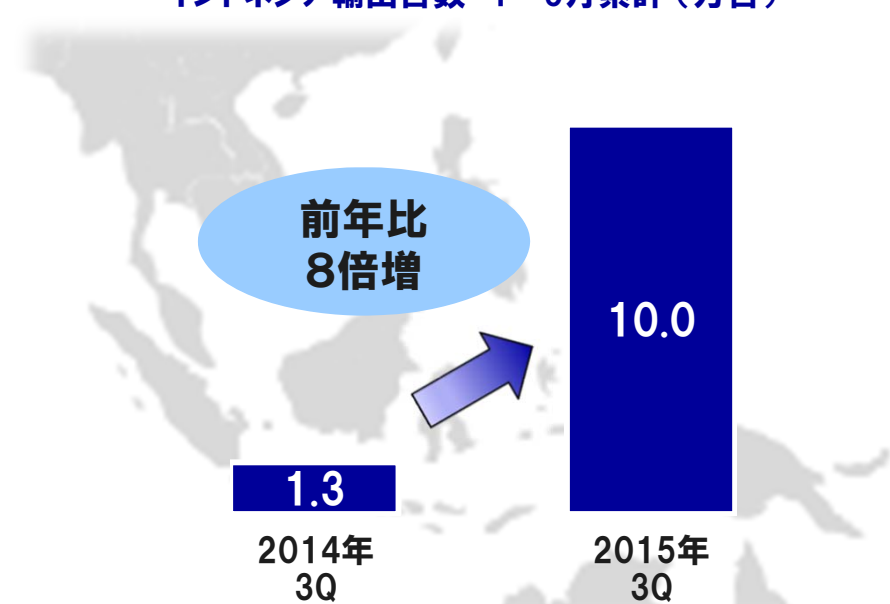
YZF-R1

- インドネシアは、総需要減少影響等で販売減少。ベトナム底打ち。
- グローバルモデルの輸出拡大により、通貨安をヘッジ。

出荷台数  
(万台)

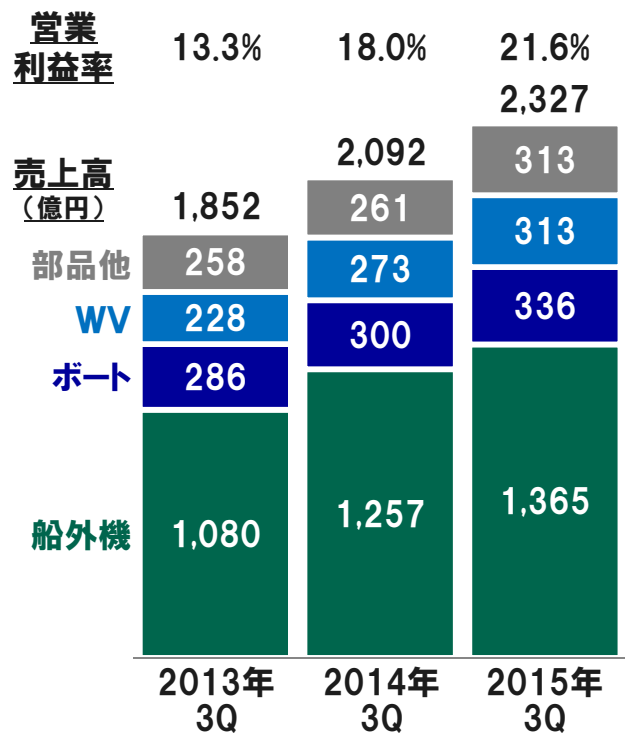


グローバルモデルの輸出進む  
インドネシア輸出台数 1~9月累計 (万台)





## ■ 高価格商品増加（大型船外機へのシフト）により、収益性向上続く。

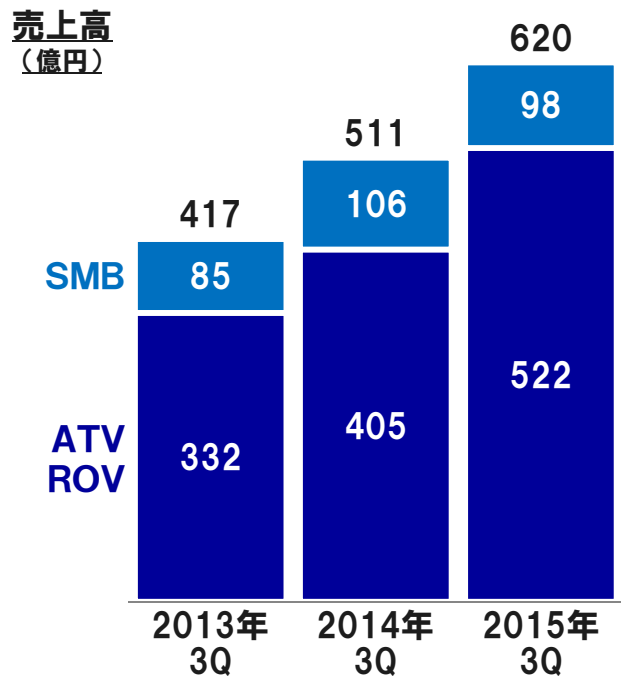


GOOD DESIGN AWARD 2015

**BEST 100**

スポーツボート 242 Limited-S

## ■ ROV: 待望のスポーツモデル YXZ1000R投入 (9月)。再び収益貢献事業へ。



VIKING



VIKING VI

マルチパーパス



Wolverine

レクリエーショナル



YXZ1000R

ピュアスポーツ

# 経営業績：年間予想・配当金

- 営業利益予想は、先進国事業好調により上方修正。
- 当期純利益予想は、日米APAに基づく一時的要因により下方修正。
- 年間配当は、前回予想（8/4）の44円を維持。

（億円）	2014年 年間実績	2015年 前回予想（8/4）	2015年 修正予想
売上高	15,212	17,000	16,500
営業利益	872	1,200	1,250
営業利益率	5.7%	7.1%	7.6%
経常利益	973	1,230	1,270
当期純利益	685	760	590
為替（\$/€）	106円/140円	118円/132円 <small>（下期）：\$115円/€130円</small>	119円/134円 <small>（4Q）：\$115円/€130円</small>
配当金	40円	44円	44円



**YAMAHA**

*Revs Your Heart*

# 事業別 売上高・営業利益（3Q）

## 売上高（億円）

	3ヶ月（7月～9月）		9ヶ月（1月～9月）	
	14年実績	15年実績	14年実績	15年実績
二輪車	2,425	2,531	7,239	7,713
マリン	584	639	2,092	2,327
特機	360	439	970	1,106
その他	316	323	945	996
<b>合計</b>	<b>3,686</b>	<b>3,931</b>	<b>11,246</b>	<b>12,142</b>

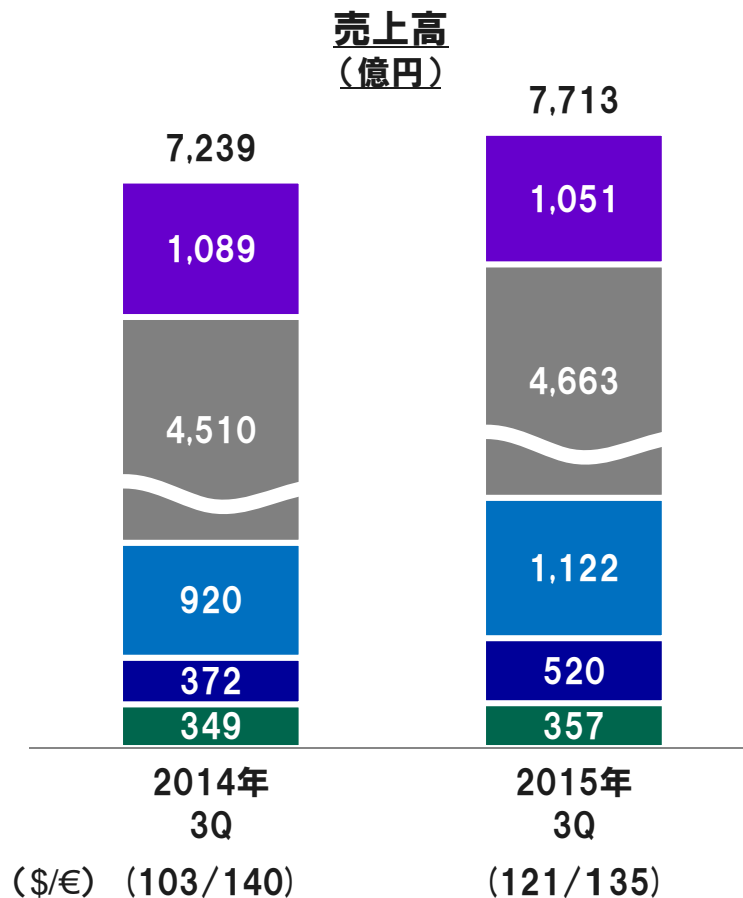
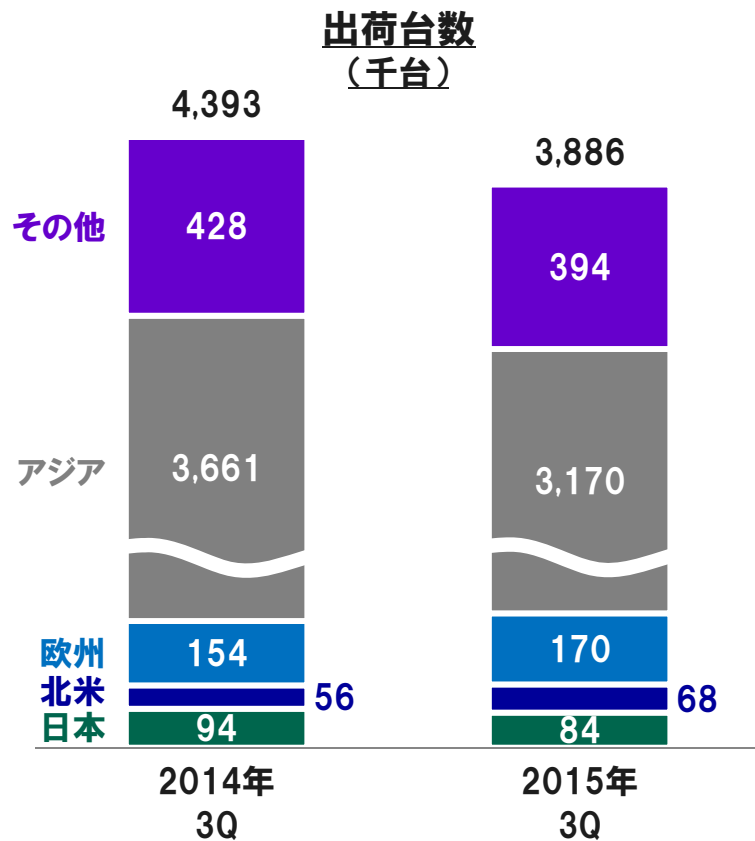
## 営業利益（億円）

二輪車	64	103	177	289
マリン	99	109	377	502
特機	22	50	55	90
その他	34	42	102	119
<b>合計</b>	<b>219</b>	<b>303</b>	<b>710</b>	<b>1,000</b>

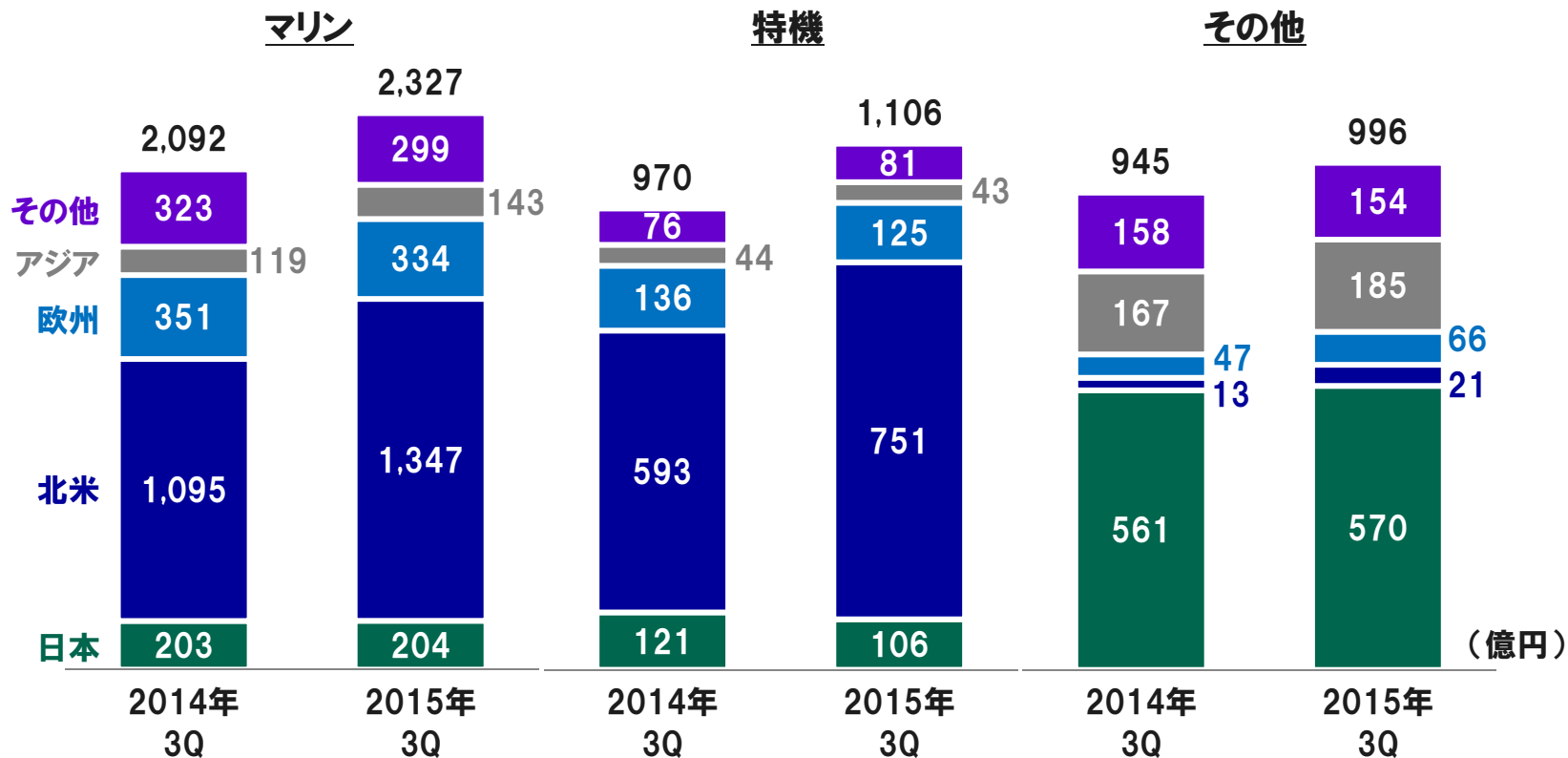
## 営業利益率（％）

二輪車	2.7	4.1	2.4	3.7
マリン	17.0	17.0	18.0	21.6
特機	6.0	11.4	5.7	8.1
その他	10.7	12.9	10.8	11.9
<b>合計</b>	<b>5.9</b>	<b>7.7</b>	<b>6.3</b>	<b>8.2</b>

# 二輪車販売台数・売上高 (3Q)



# マリン・特機・その他 売上高 (3Q)



(\$/€) (103/140) (121/135)

※ その他: 産業用機械・ロボット含む

# 為替影響（対前年）

(億円)	3Q (9ヶ月)				15年予想 (年間)			
	US\$	EURO	その他	合計	US\$	EURO	その他	合計
本社の輸出入にかかる為替影響	203	△23	△20	159	202	△40	△21	141
為替による仕入影響 (海外子会社)	0	0	△66	△66	0	0	△111	△111
粗利益の換算影響 (海外子会社)	81	△12	48	117	82	△18	41	106
販管費の換算影響 (海外子会社)	△55	7	△38	△86	△55	15	△29	△68
<b>営業利益への為替影響</b>	<b>229</b>	<b>△28</b>	<b>△76</b>	<b>124</b>	<b>229</b>	<b>△43</b>	<b>△118</b>	<b>68</b>

## 為替感応度

1円の変動が営業利益  
に与える影響額

US\$    EURO  
11億円    4億円

US\$    EURO  
15億円    5億円

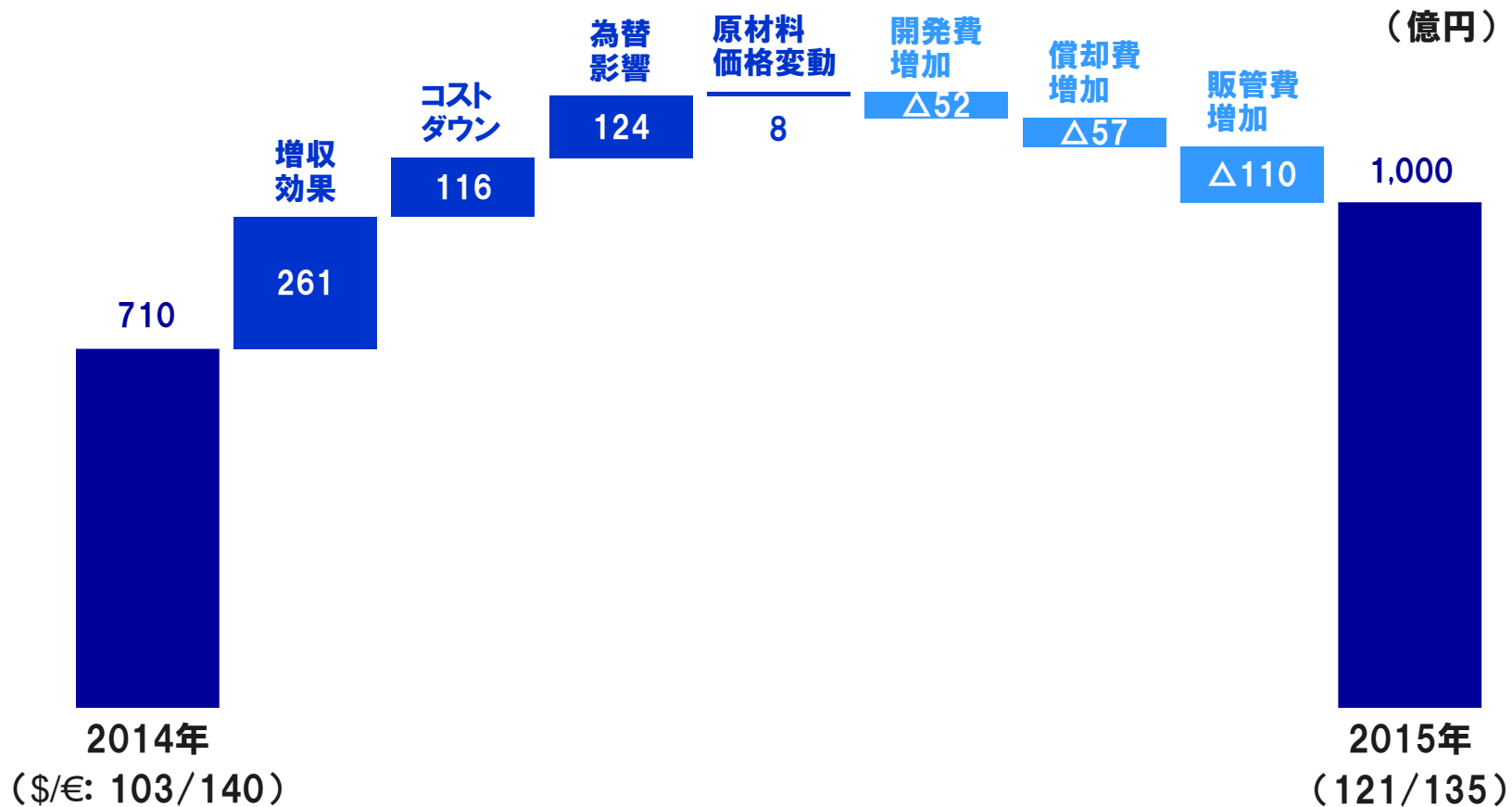


# 設備投資・減価償却費・研究開発費・有利子負債

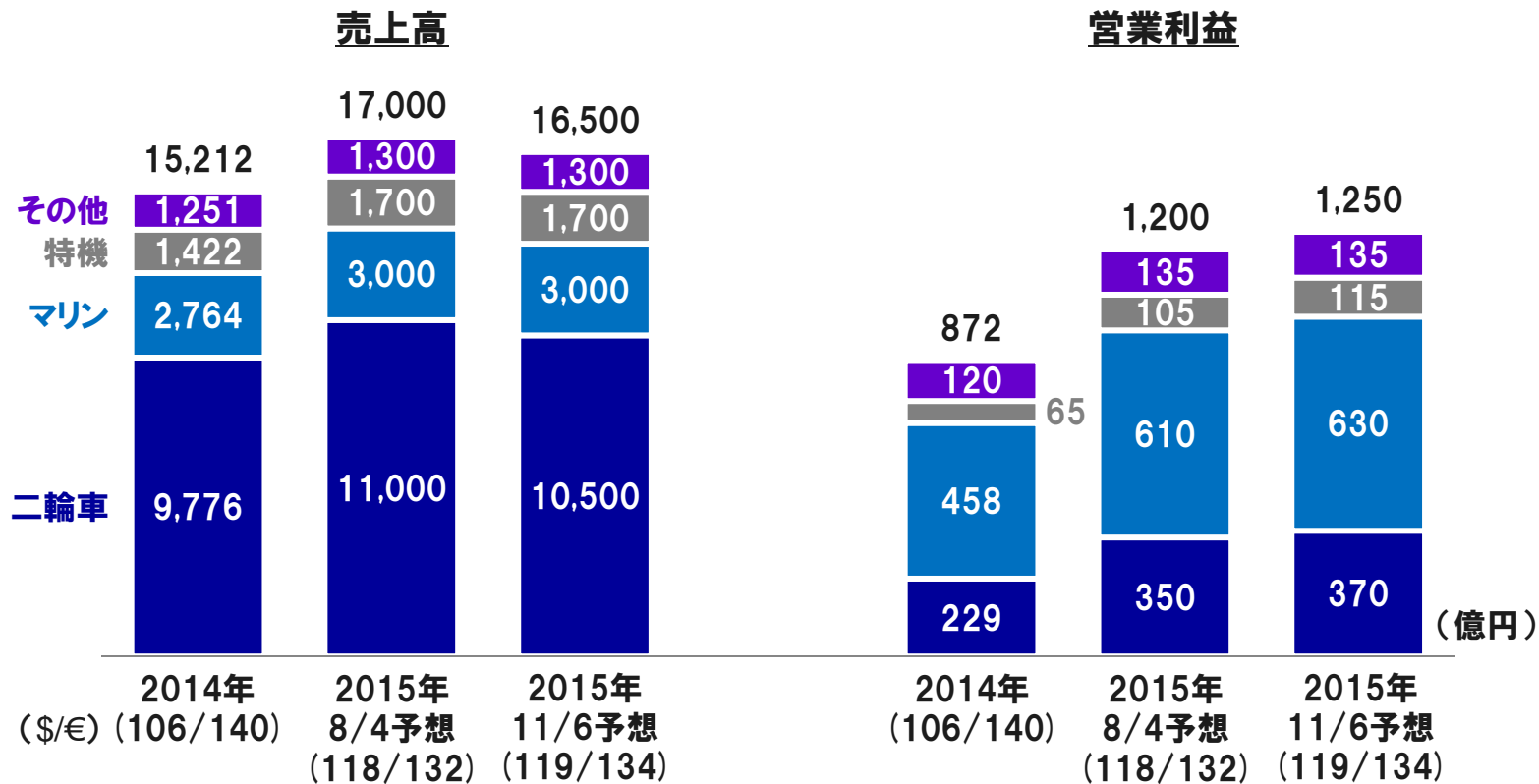
(億円)

	14年3Q 実績	15年3Q 実績
設備投資	401	418
減価償却費	273	330
研究開発費	611	663
有利子負債	3,605	3,644
(うち販売金融分)	1,596	1,845

# 営業利益変動要因 (3Q)



# 事業別 売上高・営業利益（年間予想）



※ その他：産業用機械・ロボット含む

# 営業利益変動要因（年間予想）

